

第18回

豊中市岡町

にんげんに出会う

～原爆詩人 峠三吉顕彰詩碑～



人権のかおりを求めて

ちちをかえせ ははをかえせ
としよをかえせ こどもをかえせ
わたしをかえせ わたしにつながる にんげんをかえせ
にんげんの にんげんのよのあるかぎり
くずれぬへいわを へいわをかえせ

峠三吉の『原爆詩集』の序の詩である。豊中市立岡町図書館に行くと、この詩碑に出会える。これは戦後50年の1995(平成7)年に、戦争の悲惨さと平和の大切さを語り継ごうと豊中市がつくった。

峠三吉は、1917(大正6)年に父の勤務地であった現在の豊中市岡町南1丁目に生まれたのだ。その後家族とともに広島に引越して、1945(昭和20)年8月6日に被爆したのである。

朝鮮戦争が始まった1950(昭和25)年、再び原子爆弾が使われるかもしれない状況の中、峠三吉は「敢て出版しなければならぬ追つめられた時代であることを知れば、さらに時間をかけて他日の完璧を期することは許されない」(詩集あとがき)との決意で、翌年に自費出版した。その決意が、繰り返して「かえせ、かえせ」と、原爆の恐ろしさと戦争への怒りをぶつけ、人間の命の尊さと平和への祈りをつきつけているように思える。



この岡町あたりは、歴史と文化、平和と人権に出会えるまち。阪急岡町駅の西には、伝統芸能館があり、古典芸能から落語、漫才、紙芝居など大衆芸能に出会える。その横には、小石塚古墳と大石塚古墳が並ぶ。駅の東には、大塚古墳、御獅子塚(おしづか)古墳、南天平塚(みなみてんびんづか)古墳がある。これらは桜塚古墳群と呼ばれ、4世紀末から5世紀末につくられたものらしい。かつては36もの古墳があったとの記録があり、鉄製品などが多量に出土するなど、古代の繁栄をうかがわせる。ビルや住宅が並ぶ中であって、古代とつながる森としてたたずんでいる。



駅の東には岡町商店街。古くからの店舗も見られ、昔と今を同時に感じられる。商店街の横の大きな森は原田神社で、本殿は国の重要文化財になっている。その鳥居前から北に向かって歩くと、ところどころに古い家並が残る。ここは旧能勢街道。かつては大阪と池田や多田(川西市)、能勢を結ぶ街道で、能勢妙見への参詣道でもあったという。街道の中間あたりにあるこの岡町は、宿や店、芝居小屋などで大変にぎわったという。岡町商店街には、歴史をこえた街道のにぎわいがある。

人間の命の尊さや平和への祈りといった峠三吉の思いを引き継ぎながら、平和と人権を大切にしたい取り組みが、岡町図書館や伝統芸能館、豊中人権まちづくりセンターなどで開催される。歴史と文化、平和と人権をめぐるながら、「にんげん」に出会える、そんなまちがある。

人間の命の尊さや平和への祈りといった峠三吉の思いを引き継ぎながら、平和と人権を大切にしたい取り組みが、岡町図書館や伝統芸能館、豊中人権まちづくりセンターなどで開催される。歴史と文化、平和と人権をめぐるながら、「にんげん」に出会える、そんなまちがある。

きつと誰かが

寝屋川市小学五年(当時)

小泉 暁子

君は
誰かを愛せるか
もし君が
誰かを愛せなくても
きつと 誰かが
愛してくれるだろう
君は
誰かに心を開けるか
もし君が
誰かに心を開けなくても
きつと 誰かが
心を開いてくれるだろう

他人が君を
傷付けても
君を愛してくれる人が
手を差し出してくれる
君は
誰かを信じられるか
もし君が
誰かを信じられなくても
きつと 誰かが
信じてくれるだろう
他人が君に
心を開ざしても
君に心を開いてくれる人が
すべてを明かしてくれる
そして 君は
自分に 自信が
持てるようになるだろう

他人が君に
濡れ衣を着せても
君を信じてくれる人が
君を信じ続けてくれる
君は
誰かを求められるか
もし君が
誰かを求められなくても
きつと 誰かが
求めてくれるだろう
君は
誰かを求められるか
もし君が
誰かを求められなくても
きつと 誰かが
求めてくれるだろう

君は
誰かを求められるか
もし君が
誰かを求められなくても
きつと 誰かが
求めてくれるだろう
君は
誰かに心を開けるか
もし君が
誰かに心を開けなくても
きつと 誰かが
心を開いてくれるだろう
君は
誰かに心を開けるか
もし君が
誰かに心を開けなくても
きつと 誰かが
心を開いてくれるだろう

2006年度人権啓発詩・読書感想文募集事業
(大阪府・大阪府教育委員会 愛ネット大阪・財)大阪府人権協会の人選作品より

2007(平成19)年9月発行

この情報誌は20,000部作成し、1部あたりの単価は39円です。

発行/大阪府政策企画部人権室

〒540-8570 大阪市中央区大手前2丁目
TEL.06-6941-0351 FAX.06-6944-6616
http://www.pref.osaka.jp/jinken/

編集/財団法人大阪府人権協会

〒556-0028 大阪市浪速区久保吉1-6-12
TEL.06-6568-2983 FAX.06-6568-2985
http://www.jinken-osaka.jp



「そうぞう」とは

人権尊重社会を実現するためには、さまざまな偏見や差別を受けている人の状況・気持ちを「想像」すること、豊かな人権文化を「創造」することが必要です。この情報誌がこれらの「そうぞう」につながるように一そんな思いが込められています。